

第70回総務委員会議事要録

日 時： 2024年7月20日(土) 13:00~16:30
場 所： 筑波大学東京キャンパス文京校舎4階431講義室, Web会議 (Zoom)
出席者： 川田善正会長, ほか13名

1. 審議事項

- ・OPJ 2024に関する現在の進捗・検討状況について議論された。
- ・第51回冬期講習会に関する検討状況について議論された。
- ・第49回光学シンポジウムの開催結果について議論された。
- ・表彰関係の進捗および規定改正について議論された。
- ・総会で報告された会計の内容について議論された。

2. 報告事項

- ・「光学」「Optical Review」の現況について
- ・会員情報について

精密工学会第441回講習会(見学会)「精密測定機器開発の最前線—小坂研究所」

期 日： 2024年12月11日(水)
場 所： 小坂研究所三郷工場(埼玉県三郷市鷹野3-63)
主 催： 精密工学会
協 賛： 日本光学会, 応用物理学会ほか
参加費： 会員(協賛団体会員を含む)14,000円, 一般27,000円, 学生2,200円
参加申込： 下記URLからお申込みください。
申込期限： 2024年12月4日(水)
問合せ先： 精密工学会講習会係
電話 090-3507-1791 E-mail jspe_koushu@jspe.or.jp
URL <https://www.jspe.or.jp/custom-event/event-11722/>

JOEM 技術講座「光学系基礎理論」

日 時： 2025年1月15日, 22日, 29日, 2月5日(4日間) 10:00~17:00(オンライン切替可能性あり)
場 所： ハイブリッド形式(対面(機械振興会館別館4階)+オンライン(Microsoft Teams使用))
主 催： 日本オプトメカトロニクス協会
協 賛： 日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会
参加費： 協賛132,770円(テキスト代・消費税を含む)

定 員： 35名(対面は先着順16名, 対面/オンラインは申込時選択)

申込期限： 2025年1月6日(月) 定員になり次第締切
問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <https://www.joem.or.jp>

JOEM 技術講座「ナノ領域の光学」基礎編

日 時： 2025年1月31日(金) 10:00~16:40
場 所： オンライン(Microsoft Teams使用)
主 催： 日本オプトメカトロニクス協会
協 賛： 日本光学会, 応用物理学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会
参加費： 協賛44,880円(テキスト・消費税含む)※「ナノ領域の光学」応用編と「ナノ領域の光学」基礎編のセットの場合：80,410円
定 員： 35名
申込期限： 2025年1月22日(水) 定員になり次第締切
問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <https://www.joem.or.jp>

JOEM 技術講座「現代干渉計測入門」

日 時： 2025年1月14日(火) 10:00~16:30
講 師： 武田光夫(宇都宮大学オプティクス教育研究センター)
場 所： オンライン(Microsoft Teams使用)
主 催： 日本オプトメカトロニクス協会
協 賛： 日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会ほか
参加費： 協賛44,880円(テキスト・消費税含む)
定 員： 25名(うち対面は10名)
申込期限： 2025年1月6日(月)
問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第52巻第10号（2024年10月号）目次

「将来の宇宙開発を支えるレーザー技術」特集号

レーザーコンパス

光ファイバと半導体レーザーの素敵な関係を辿って
…………… 藤崎晃（503）

《特集》

レーザー解説

「将来の宇宙開発を支えるレーザー技術」特集号に寄せて
…………… 橋本洋輔（505）

深宇宙光通信技術の研究開発動向
…………… 小竹秀明, 斉藤嘉彦, 荒木智宏, 牧野克省（507）

宇宙機搭載のLIDAR技術…………… 水野貴秀（512）

周波数安定化レーザーと光コムを用いた衛星搭載用精密周波数
基準システム…………… 武者満（517）

宇宙空間における長距離レーザー給電…………… 栗林亮介（522）

衛星間光通信ネットワークシステムの開発動向
…………… 永田晃大, 森裕和, 東宏充, 高山佳久（528）

デジタルコヒーレント光通信技術の宇宙適用に向けて
…………… 松田恵介, 横村優太, 佐野勇人, 尾野仁深, 原口英介,
今城勝治, 橋本洋輔, 荒木智宏, 栗野穰太（533）

衛星内光通信の実現に向けた民生部品の環境性評価
…………… 矢島雄三, 原口英介, 谷重紀, 石原秀樹, 木之田博（538）

レーザーオリジナル

CubeSatを用いたコヒーレント光通信用狭線幅光源の軌道上実証
…………… 原口英介, 竹本裕太, 西岡隼也, 藤江彰裕,
小仲美奈, 辻秀伸, 今城勝治, 安藤俊行（543）

レーザーフラッシュ

研究室紹介

京都大学化学研究所レーザー物質科学研究領域
…………… 時田茂樹（548）

著者紹介……………（549）

セルフフォーカス……………（552）

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2024年10月1日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	株式会社タムロン
株式会社彩世	チームオプト株式会社
アンシス・ジャパン株式会社	中央精機株式会社
市光工業株式会社	天進技術株式会社
ウシオ電機株式会社	株式会社東芝
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東精エンジニアリング
株式会社エビデント	株式会社トプコン
株式会社エンプラス研究所	株式会社ナック イメージテクノロジー
オーウェル株式会社	株式会社ニコン
オプトシリウス株式会社	株式会社ニデック
株式会社オプトロニクス社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
オリンパス株式会社	日本シノプシス合同会社
キヤノン株式会社	日本真空光学株式会社
京セラ SOC 株式会社	パナソニックホールディングス株式会社
株式会社清原光学	浜松ホトニクス株式会社
株式会社光学技研	株式会社日立製作所
興和株式会社	華為技術日本株式会社
株式会社五藤光学研究所	Phase One Japan 株式会社
コニカミノルタ株式会社	富士フイルム株式会社
株式会社三恵舎	古野電気株式会社
株式会社シグマ	三菱ケミカル株式会社
小米日本合同会社	株式会社リコー
株式会社スカイテクノロジー	
ソーラボジャパン株式会社	

以上 会員数 46 社, 63 口 (五十音順)